

平成25年度 アウトリーチ実地研修

研修先：NPO法人リスタート

期間：2013年11月18日～29日(10日間)

NPO法人キャリアデザイン研究所
かしわ地域若者サポートステーション

目 次

1. アウトリーチ実地研修参加の目的
2. 実地研修先の紹介
3. 実地研修の内容
4. 実地研修で学んだこと

1. アウトリーチ実地研修参加の目的

- ①アウトリーチの実際の流れを学び必要な知識やスキルを習得する
- ②アウトリーチで支援機関につながった後の自立支援のプロセスを学ぶ
- ③元ひきこもりからピアスタッフを育成する手法を学ぶ
- ④若者自立支援に携わる団体・人々との交流



見捨てない、見通しのある自立支援のしくみと地域のネットワークづくり

2. 実地研修先 「NPO法人リスタート」

(ホームページ・研修計画書より)

「若者自立支援のエキスパート集団」

リスタートの理念 自立支援とは本人の自覚の覚醒をサポートするもの。本人の力で自立していくために、より多くの体験や経験を積めるよう機会を提供すること。

リスタートの歴史

- ・H8年岡山市で現代表が「不登校・ひきこもり」への「訪問支援」を開始
- ・H10年ボランティア団体「岡山ひかりクラブ」として活動を開始
- ・H15年には団体名を「リスタート」としてスタッフの強化と活動の拡大を図る

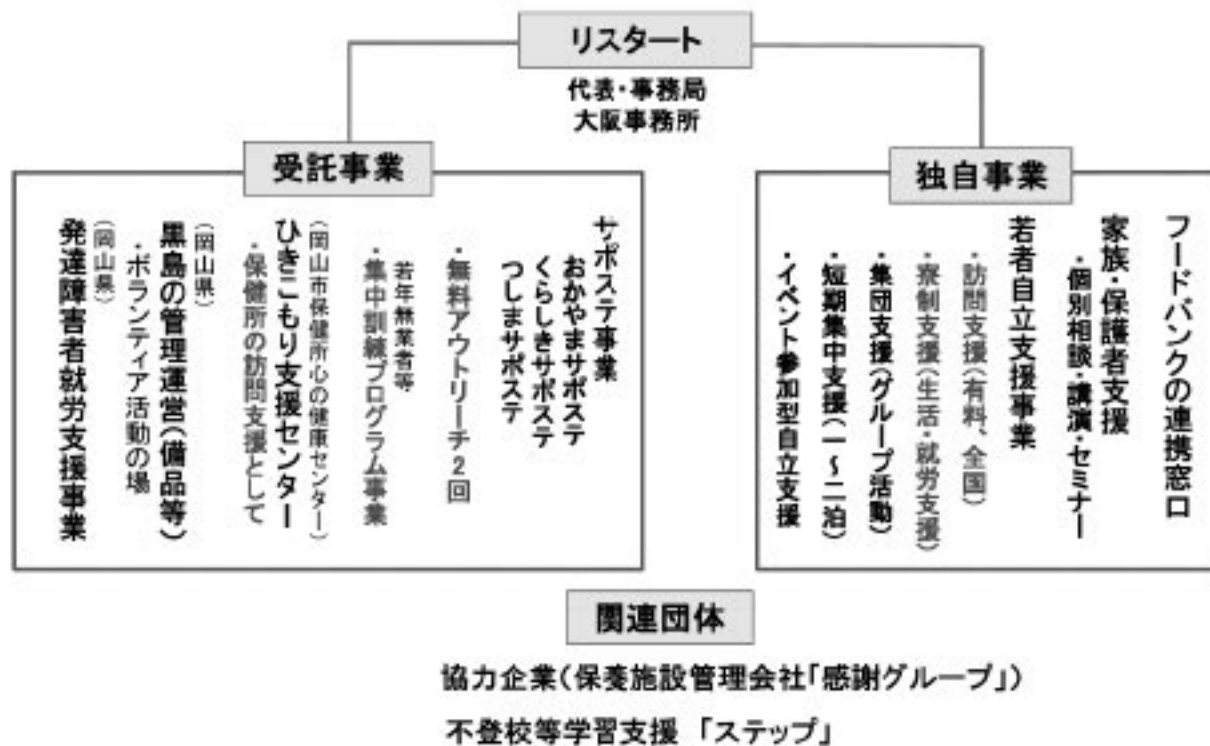
訪問支援の取組

- ・対象は小学生の不登校から50歳代のひきこもりまで
- ・平成24年度末までの訪問支援実績 約3500人
- ・訪問支援員の養成講演・講座を開催
- ・学校、保健所等と連携し、教員や保健師、福祉士との同行訪問を実施
- ・「相手の都合に合わせる」、「相手を選ばない」ことが特徴

訪問のペースや時間帯、場所は利用者に合わせる。スタッフも相性によって臨床心理士、キャリアコンサルタントや元引きこもり等臨機応変に変える。

図-1 「NPO法人 リスタート」の事業概要

現在の職員数 12名（常勤9名、非常勤3名）



※ヒアリングをもとにまとめたもので正式な説明は受けていない。赤字は筆者の所属団体でアウトリーチに関して取り入れたい事業

リスタートの施設・活動拠点

おかやまサポステ、リスタート事務局&ひきこもり支援センター

岡山駅前のリスタート事務局はハローワークプラザ等と同じフロア。



3. 実地研修の内容（順不同）

3-1. アウトリーチについて

- ・アウトリーチ同行（サポステ無料訪問・リスタート有料訪問各一回）
- ・アウトリーチについての講義（代表）／経験談（スタッフ）

3-2. リスタートについて

- ・林代表、スタッフへのヒアリング
- ・山陽ハイツ若年無業者等集中訓練プログラム事業訪問
- ・職業訓練保養施設レスパール見学
- ・寮制支援施設訪問
- ・その他の施設見学（クラインガルテン、黒島）

3-3. おかやま／くらしきサポステについて

- ・相談傍聴（ブース外）4事例
- ・プログラム参加（ザ・仕事、面接練習、ゴミ拾い）
- ・学校連携：専門学校にて相談室開設説明会（教職員対象）に出席

3-4. ひきこもり支援センター（市保健所「心の健康センター」）について

- ・就労定着支援（就労先訪問）に同行
- ・利用者へのインタビュー（現ピアスタッフ、新規採用予定の利用者）

おかやまサポステ



ザ・仕事（おかやまサポステ）



リスタート事務局・ひきこもり支援センター

その他の活動拠点



クラインガルテン



夏休みの子供キャンプが行われる
おかやま県の施設 黒島



黒島の備品管理



ゴミ拾いボランティア(おかやまサポステ)

4. 実地研修で学んだこと

①アウトリーチの流れとアセスメント

②アウトリーチ後の自立支援の在り方

- その1. 宿泊型集中訓練プログラム
- その2. 寮制支援
- その3. 就労継続支援・ジョブコーチ

③ピアスタッフの育成と活用